



船橋ケイバ 11 月 1 日 (金)

【馬事文化振興特別企画】

国指定重要無形民俗文化財

「相馬野馬追 甲冑競馬」

船橋競馬場で初開催！

甲冑姿の騎馬武者が人馬一体となって疾走！！

船橋ケイバ（千葉県船橋市若松 1-2-1）では、令和元年度第 8 回開催の 11 月 1 日（金）に「相馬野馬追（そうまのまおい）甲冑競馬」を初めて開催いたします。

一千有余年の歴史を経て、今なおいきづく伝統の祭「相馬野馬追」は「世界一の馬の祭典」と評される福島県相馬地方の伝統行事です。白鉢巻を締めた若武者達が、船橋競馬場の本馬場を走る勇壮華麗な姿を、ぜひご覧ください。〔協力：相馬野馬追執行委員会、小高郷騎馬会〕

そう ま の ま おい  
相馬野馬追 甲冑競馬



【相馬野馬追（そうまのまおい）甲冑競馬】

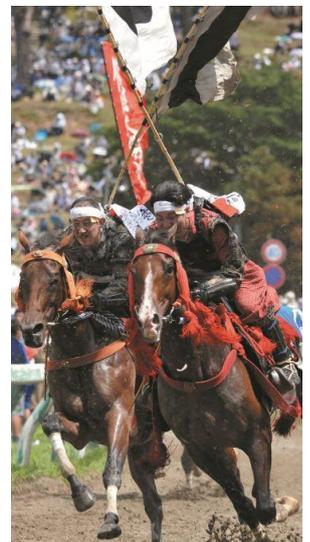
時 間	11 月 1 日 (金) 16 : 00 ~
場 所	船橋競馬場 本馬場及びウイナーズサークル
実 施 内 容	一. 流れ山斉唱 二. 発馬の螺 三. 甲冑競馬実施 四. 散らしの螺
備 考	時間については、変更となる場合がございますのでご了承ください。

【相馬野馬追とは】

「相馬野馬追」は、福島県南相馬市を中心とする旧相馬中村藩領で行われる行事で、千年以上の歴史があり、国の重要無形民俗文化財となっています。毎年 7 月の最終（土・日・月曜日）に開催され、約 400 騎の騎馬武者が戦国絵巻を繰り広げます。

【相馬野馬追の歴史】

今から千年以上前に平将門が下総国小金ヶ原（千葉県北西部）に野馬を放ち、敵兵に見立てて軍事演習に応用し、捕らえた馬を神前に奉納したことが始まりとされます。その後、平将門を遠祖とされる相馬重胤が 1323 年、奥州行方郡（現在の福島県南相馬市・飯館村）に移り住んでからは相馬地方で行われるようになりました。代々の相馬領主に伝承され、現在でも、祭りの総大将は相馬氏の子孫が務めています。



○「相馬野馬追」PR ブース

時 間	開門～第 9R 発走
場 所	1 階投票所アタリーナ付近
内 容	「相馬野馬追」PR ブースでは甲冑武者との記念撮影や相馬野馬追パンフレットの配布、オリジナルタオルやガイドブックなどを販売いたします。また南相馬市外から南相馬市を応援して頂ける方を対象に「南相馬市サポーター」を募集しています。サポーターになって頂いた方には様々な特典をご用意しております。



- アクセス
- 電車でお越しの場合
    - 京成線『船橋競馬場駅』から徒歩 5 分
    - JR 京葉線『南船橋駅』から徒歩 10 分
  - 車でお越しの場合
    - 千葉・東京方面から 京葉道路 花輪インター出口から車で 5 分
    - 東京方面から 東関東自動車道 谷津船橋インター出口から車で 18 分
- 駐車場 駐車台数 640 台
- ※駐車台数に限りがありますので、御来場の際は公共の交通機関をご利用ください
- ※当日の駐車場料金は 500 円となります